



発行所
 (社)福島県電設業協会
 発行人 松崎 勉
 〒960-8114
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設会館)
 TEL (024) 533-6226
 FAX (024) 533-6235
 編集印刷 株式会社福島建設工業新聞社
 福島市西中央2-59

TOSHIBA
 Leading Innovation >>>

際立つ明るさ
 驚きの高効率
T.LEDs

E-CORE
 高効率LEDダウンライト(ハイコア)

照度 明るさ 265lm	省エネ 高効率 50lm/W	狭角 省エネ性 電圧制御1/7*
--------------------	----------------------	------------------------

※当社自製電圧ダウンライト器具(LED-7200NB(W))と40W形
 ニックルメッキの器具(E-CORE)と同等の明るさ、省エネ性、
 白色温度(LED0-44001W-L91)の比較

東芝ライテック株式会社
<http://www.tit.co.jp/>
 郡山営業所 TEL (024) 922-5511

技術力向上と経営改善

24年度事業計画の重点

第1回委員会にて協議

当協会は四月四日、平成二十四年度第一回目の総務委員会、技術・安全委員会、広報委員会を福島市の電設会館で開催し、新年度事業計画を協議した。総務委員会は経営改善と事業量確保。技術安全委員会は技術革新、新分野への取り組み。広報委員会は、ボランティア活動・災害時の取り組み、啓発活動を重点に事業計画を策定する。主な内容は次の通り。

【総務委員会】
 款変更に伴う諸規定案な 常総会の運営方法を決定し、公益法人制度改革の定 議を協議。第六十二回通 議。



総務委員会



技術・安全委員会



広報委員会

Master 制度勉強会

火報とCCTV学ぶ

弱電コース第3・第4回

当協会は、Master 制度勉強会弱電コース 第三回を二月二十一日、 第四回を三月十八日に福 島市のウィル福島で開い た。

第三回は自動火災報知 設備を取り上げ、能美防 災(特)技術サービスグルー プの宮山久司課長が消防

法令の要点と自動火災報 知設備の特徴、施工法を 説明した。

第四回は、CCTVに いる監視カメラ、レコー ダー、モニターなど閉回 路テレビジョンの基本構 成の説明を聞き、特長や 機能等を中心に実機によ るデモンストラーション を行った。



第四回勉強会の様子

流通系の企業を対象と した納入事例も研修し、 実践的な対応を学んだ。

1 経営に関する事項およ び事業量確保対策
 ①行政機関への事業量 確保の要望活動②分離発 注の推進および地元企業 活用の要望活動③公共工 事の入札制度に係る要望 活動④各行政機関との意 見交換会実施⑤災害協定 に基づく災害対応の訓練 実施⑥企業経営に関する 講演・講演会および経営 基盤強化の調査研究

2 公益法人制度改革(新 公益法人制度への取り組 み)
 3 福利厚生に関する事業 (慶弔弔意および会員グ ループ保険の取り扱い)
 4 証明書の発行業務(大 規模災害時における応援 に関する協定)

【技術・安全委員会】
 マスター制度勉強会、 現場研修会、安全大会・ 技術研修会の開催等につ いて協議。工事関連書類

の簡素化について研修す ることを決めた。

1 技術革新、新分野
 ①創エネ、省エネへの 技術開発や取り組みを強 化し「電気」のホームドク ターとしての「安心サ ポート体制」の整備を図 り事業展開を目指す。
 ②世界的な問題である 二酸化炭素排出削減な ど環境負荷の社会形成に 取り組む。▽自然環境の 活用保持(雪水冷熱・太 陽光発電・風力発電など 新エネルギーの利用)▽ 省エネルギー(照明・換 気・空調システムの負荷 抑制)▽エネルギー、資源 の有効利用(昼夜運動制 御など)

③ 設備工事の技術開 発、実用新案権の取得 (新技術情報提供システ ムへの登録など)
 ④ ESCO 事業に関する 調査研究

2 会員企業の技術力向上 ①各種研修・講習会等 必要な事業②各種調査研 究およびそれに伴う先進 地視察③当協会継続教育 事業(CPD)への取り 組み強化④電気工事施工 管理技士、電気主任技術 者等各種資格取得への取 り組み強化⑤県総合設備 協会との連携活動⑥関係 法令・諸制度の研修・講 習会の積極的開催

3 証明書の発行業務(当 協会CPD事業)
 【広報委員会】
 電設新聞の掲載内容、 親睦事業について協議。
 1 ボランティア活動およ び災害時の取り組み
 ①大規模災害時におけ る心身対策の応援に関す る協定の普及啓発②「道 路ふれあい月間」運動・ 道路美化清掃運動への参 加(地下歩道、道路照明 灯点灯チェック)、河川 愛護運動(清掃)への積 極参加③東日本大震災被 災地への復興支援

2 啓発に関する事業
 ①機関紙・電設新聞の 発行(年六回)②会員名 簿の発行③協会ホーム ページの整備④業務

用図書や雑誌、資格取得 に係る各種試験の推進⑤ 賛助会員の募集活動⑥会 員相互の親睦事業の企 画・運営

地域性重視を要望
 県総合設備協会
 県入札制度等監視委員 会による建設関係団体等 への意見聴取が一月十九 日、県庁で行われ入札制 度運用とともに、賃金等 単価の実勢との乖離は正 が焦点となった。

県総合設備協会は、地 域性をより重視した入札 参加条件の設定や、地域 貢献への配点増、加点項 目設定などを要望。市町 村等における歩切りの問 題も指摘。総合評価方式 等の低入札価格調査制度 に対しては、基準価格以 下の落札には、下請へ のしわ寄せなどの弊害が あるとして、国機関並み の厳格な運用を求めた。

県は、根拠法令の違い から最低制限価格が設定 できない国の制度との相 違を説明。国の運用との 単純な比較はできないと の見解を示した。

震災対応などで1.5兆円

平成24年度県当初予算

県の二十四年度一般会 計当初予算は一兆五千七 百六十四億円で、このう ち震災・原子力災害対応 分は七千二百五十五億円 とした。一般会計は前 年度比六千七百六十三億 円(七五・一%)増。

土木部の予算額は二千 五百二十九億四千四百八 十八万三千円となり、前 年度比二・五五倍の規 模。「再生・復興事業」と して別計上した東日本大 震災復興関連事業枠が千 五百億千八百九十五千 円と、部予算全体の六割 近くを占める。通常事業 分も二千二百一億三千二 百九十八万八千円と前年度 比三・一%の伸びを確保 した。通常事業分には昨 年の新潟・福島豪雨、台 風一五号の復興関連事 業費が含まれ、これを除 くと一・五%の減少。

部の当初予算規模とし ては、ピークだった平成 九年度の二千三百三十九 億三千三百万円を上回っ た。県予算全体に占める 割合も二六%で十六年度 以来の水準を回復した。

昨年未決定した県の復 興一次計画を踏まえ、イ ンフラの復旧や復興まち づくりへの支援、復興支 援・道路ネットワーク整 備に予算を充当。防減災 対策などを重点化した。

Panasonic
 ideas for life

LEDの光に、かつてない美しさ。

革新LED
EVERLEDS
 エバーレズ

※商品画像はイメージです。

お問い合わせ先…パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 東北電材営業部 福島電材営業所
 〒963-8024 福島県郡山市朝日2丁目5-15 TEL.024-939-7731

詳しくはホームページで www2.panasonic.biz/es/everleds/

県総合設備協会

県土復活に組織一丸

新春行事 講演会・賀詞交歓会

県総合設備協会(本多修二会長)は二月三日、福島市のホテル辰巳屋で新春講演会と新年賀詞交歓会を開き、出席した会員ら百七十人が、震災からの県土復旧・復興へ組織一丸となった協力を誓った。

新春講演会では佐々木孝男県土木部次長が福島県の大震災後の復旧復興について「と題し、震災直後の対応や復旧・復興への取り組み、今後の課題などを話した。

応急仮設住宅の建設で六千戸の県内発注に踏み切った経緯などを説明。

講演会では本多修二会長は「本多修二会長」は二月三日、福島市のホテル辰巳屋で新春講演会と新年賀詞交歓会を開き、出席した会員ら百七十人が、震災からの県土復旧・復興へ組織一丸となった協力を誓った。



新春講演会(上)と新年賀詞交歓会



新春講演会(下)と新年賀詞交歓会

本県は他県と様相を異にしており、人口の流出は本県の将来にとって危機的な問題。安心して暮らせる県土の復活が最優先の課題だ」とあいさつ。昨年発足した県公共建築物復旧・復興技術連絡会が「原発事故を抱える地域復興住宅連絡

会議の一員として、組織を挙げて復興協力に取り組みたい」と訴えた。総合設備協会を構成する当協会、県空調衛生工事業協会、県設備設計事務所協会の三団体では、昨年三月十一日の震災発災以降、全力で作業員を投入してライフラインの復旧や行政拠点施設の応急修理、被害調査、仮設住宅の設備工事への対応に当たってきた。

適正な設計積算を

県建産連が自民党と懇談

自由民主党県連幹部と県建設産産連合同会正副会長等の懇談会が二月二十四日、福島市のウェディングエルティで開かれ、県建産連側は除染対

策の推進や適正な設計積算、平準化発注などで一層の支援を要請した。自民党県連から遠藤忠一議員会長、佐藤憲保副会長ら役員、県建産連側

OKADA 地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL(0246)25-6111 FAX25-6101

白河	TEL(0248)27-3385代
須賀川	TEL(0248)72-7136代
山形	TEL(024)952-5455代
山南	TEL(024)923-3298代
山北	TEL(024)939-3081代
津	TEL(0242)37-2660代
郡	TEL(0244)22-5105代
原町	TEL(0244)35-1234代
相馬	TEL(024)546-3700代
福島	TEL(024)553-1181代
福島	TEL(0246)28-6111代
いわき	TEL(0246)62-3122代
勿来	TEL(0246)62-3122代

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 45ヶ所
住設建材営業所 9ヶ所

震災後の対応を確認

県営繕担職員との意見交換

昨年十二月二十六日に郡山市のユラックス熱海で開いた県営繕職員と当協会技術者の意見交換会では全大会、事例発表、



主な内容は次の通り。【質問・意見への回答】
●電設業協会側から福島県に対して

◆工事書類簡素化によるメール等の活用について
(県)積極的に活用していく方針であり、可否は合理的に判断していく方針であるが、何でもハンコは不要、メールでOKと

いうことはない。監督員の判断にもよる。
◎質疑・県から電設業協会側に対して
◆震災によるがれきの処分、受け入れ時の放射線量の測定事例
(県) 回答の中で、処分場から放射線の基準以下であれば搬入し、超過すれば搬入拒否、との回答があったが、実際に検査を行っているのか? 実際に断られた事例は? (協会) ①実際に測定されたことは無い。②民間工事で蛍光管の受け取りが断られた事例はあるが、放射線とは関係なかった。
◆仮設資材、労務員の調達状況について
(県)県側から質問であることから分かるように、県として有価物の判断に明確な基準があるわけではない。担当者の判断となっているところがある。実態を把握したい。
(協会) ①県の設計に合わせる必要がある。②土木工事業者が忙しくて(下請を)受けてくれない状況。下請費を高くすれば受けてくれるかもしれない。③いわき方面では状況は回復し、震災前から変わったという感じはない。④下請業者が決まらず、結果、当初の下請通知書と業者が変わってしまった事例がある。
◆有価物の取扱いについて
(県)県側から質問であることから分かるように、県として有価物の判断に明確な基準があるわけではない。担当者の判断となっているところがある。実態を把握したい。
(協会) ①県の設計に合わせる必要がある。②土木工事業者が忙しくて(下請を)受けてくれない状況。下請費を高くすれば受けてくれるかもしれない。③いわき方面では状況は回復し、震災前から変わったという感じはない。④下請業者が決まらず、結果、当初の下請通知書と業者が変わってしまった事例がある。

人と環境を明日につなぐ、ニノテックのシステムエンジニアリンク

情報・通信・制御・計装

株式会社ニノテック

NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社/〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL(024)935-1700 FAX(024)935-1706
拠点/仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器具・空調機
オール電化品・太陽光発電

三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

TEL(024)959-6060
FAX(024)959-6066

に、県としても有価物の判断に明確な基準があるわけではない。担当者の判断となっているところがある。実態を把握したい。
(協会) ①県の設計に合わせる必要がある。②土木工事業者が忙しくて(下請を)受けてくれない状況。下請費を高くすれば受けてくれるかもしれない。③いわき方面では状況は回復し、震災前から変わったという感じはない。④下請業者が決まらず、結果、当初の下請通知書と業者が変わってしまった事例がある。
◆有価物の取扱いについて
(県)県側から質問であることから分かるように、県として有価物の判断に明確な基準があるわけではない。担当者の判断となっているところがある。実態を把握したい。
(協会) ①県の設計に合わせる必要がある。②土木工事業者が忙しくて(下請を)受けてくれない状況。下請費を高くすれば受けてくれるかもしれない。③いわき方面では状況は回復し、震災前から変わったという感じはない。④下請業者が決まらず、結果、当初の下請通知書と業者が変わってしまった事例がある。

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL(0246)581-5811
FAX(0246)581-5688

福島支部

3・11から1年復興に向けて

3・11東日本大震災発生からちょうど一年が過ぎ、各地で復旧から復興へ歩み出しています。福島市も復興に向かっ...

協力できるか、検討しているところ。話は変わりますが、原発事故による風評被害...

郡山支部

震災後1年を経て

東日本大震災の発生より一年が経ちました。取り返さずの落ち着きを取り戻しつつも、まだまだ震災を...

白河支部

「七転八起」

江戸時代中期より続く旧正月の縁起物として、白河の「七転八起」の起源とされる。毎年二月の建国記念日に市内の目抜き通りで開...

で、他県より多くの人がちがり込んでいます。郡山市は、東京電力福島第一原子力発電所の事...

白河支部

「七転八起」

江戸時代中期より続く旧正月の縁起物として、白河の「七転八起」の起源とされる。毎年二月の建国記念日に市内の目抜き通りで開...

あり、それぞれ顔の模様が微妙に異なる。だるまは全て手作り。底に付ける陶器製の重り...

編集後記

昨年度は巨大地震、津波、原子力発電所事故による放射能汚染、台風一五号による水害と過去に見舞われなかった。また五月には本県電気設備工事...

支部だより

いわき支部

復興へ希望の光

二月八日に、いわき市のスパリゾートハワイアンズがグランドオープンしました。フラガール達の全国ツアーとともに関係者の懸命な努力の結果として一...

相双支部

ポン太との散歩

彼が柴犬の雑種で三年前ダンボールに入れられ捨てられていました。わが家に来てくれた彼は「ポン太」と名づけられ...

会津支部

新島八重のように

長かった冬が終わり、会津地方もようやく春の訪れを感じるようになってきました。さて、四月八日、十日の三日間、協会の研修旅行で、京都方面へ行きま...

福島支部

復興に向けて

復興に向けて歩き出す私達福島県民の姿を重ねるようです。会津には、よく知られている「ならぬことはならぬものです」という立派な言葉があります。...

東和電機工業株式会社

電設新聞が発行される頃には各地から桜のたよりも届きます。被災地の皆さん、避難されている皆さんは、いまだ不自由な生活で放射能への不安が...

編集後記

昨年度は巨大地震、津波、原子力発電所事故による放射能汚染、台風一五号による水害と過去に見舞われなかった。また五月には本県電気設備工事...

東日本大震災と原発事故を抱える福島県にとって、この開業は復興への希望の光となっていくことでしょう。震災後一年を過ぎ遅遅として進まない復興事業...

これにより、不動産、飲食業、小売業がある意味バブル状態です。また、これから復興事業の本格的推進が始まります。我々、電気設備関係者も復興事業の担い手として官民事業について積極的な取り組みをしていきたいと思っております。(三浦電気工事(株)・三浦光博)

引くかく様にするので、先日も一緒に散歩に出掛ける何処からか驚きのさすりが聞こえてきました。「ほおほおほおきよほおほおきよ」。春を告げきよけきよ。



「ハンサムウーマン」と呼ばれた八重にもまた、この会津藩の精神が、根底にあったように思われます。戊辰戦争の戦いに敗れ大変厳しい状況に置かれてもなお、下を向くことなく明日に向かって歩き出した八重の姿は、東日本大震災・原発事故から...

「八重の桜」が復興の起爆剤となって、福島再生になるよう願っています。(株)富士工業商會・中島淑弘)

復興に向けて歩き出す私達福島県民の姿を重ねるようです。会津には、よく知られている「ならぬことはならぬものです」という立派な言葉があります。故大槻会長の指導で技術力維持向上に努め、築き上げた私たちの技術をいかに発揮するかと共に新たな技術向上を図り福島県の復興の一役を担い、美しく元氣な福島再生、子供たちの元氣な笑顔を取り戻せるよう微力ながら貢献していきたいと思っております。

Advertisement for T.gami (戸上電機製作所) featuring Superラインチェッカ TLC-C形 and various electrical testing services.

Advertisement for WAM (山形電機製作所) featuring CAD+CAM services and electrical equipment.

Advertisement for Fukushima Prefecture Electrical Industry Association (社団法人福島県電設業協会) with contact information.

Advertisement for Touwa (東和電機工業株式会社) featuring electrical design and manufacturing services.

Advertisement for Nishinohri (日本信号株式会社) featuring LED lights and traffic equipment.

Advertisement for Furukawa (古川電気工業株式会社) featuring electrical control systems and equipment.